

国有林材の安定供給システム販売協定予定者の公表

令和8年9月16日

令和8年7月8日付け公募した、「令和8年度国有林材の安定供給システム販売（立木販売（販売箇所に係る主伐後の造林の実施を協定に含むもの）」の協定予定者を下記のとおり公表します。

物件番号	森林管理署等	樹種	伐採面積 (ha)	販売予定数量 (m ³)	造林面積 (ha)	応募者数	最高点	最低点	協定予定者	提案内容の概要
1－01	塩那	スギ・ヒノキ・他N・他L	33.21	18,238.00	30.16	1	73	73	株式会社トーセン 株式会社塩那森林サービス（共同）	今後本格化する主伐・再造林への対応を見据え、人材の確保・育成や素材生産・造林の一体的な実施により、持続的な森林整備体制を構築するとともに、造林作業の効率化を図る A材は無垢材、B材は集成材、C～D材や製材端材等は木質バイオマス燃料等として活用するカスケード利用を推進し、森林資源の価値を最大限に引き出すとともに、化石燃料代替による脱炭素化にも寄与する。これら用途別利用により、国産材利用の拡大と地域における木材需要の創出に取り組む。
1－02	利根沼田	スギ・カラマツ・他N・他L	54.43	17,330.00	54.43	1	64	64	沼田森林業協同組合	作業場所がある程度のまとまりがある場所では、作業道の共有による延長の縮減と周辺における皆伐等の実行時に使用した作業道を可能な限り使用することし、新規作設を抑え地山の掘削等を必要最小限に止めることにより林地保全と経費の削減を図るとともに、伐採時に枝条整理も併せて行うことにより地拵等の造林経費の削減にも繋げる。